



京都市も公園存続に向けて交渉を続けています。

— 地域の私たちの気持ちを伝えませんか
— どうかお集まり下さい！

緊急 3月29日(火)

**京都市の第2回住民説明会決定!!
仁和会館 18:30~**

京

都

市

民

2016年(平成28年)3月11日 金

仁和公園 存続要望相次ぐ

京都市初の住民説明会

京都市上京区の立本寺の境内地にある仁和公園を京都市が3月末で閉鎖する計画について、市の住民向け説明会が10日夜、地元の人和学区で初めて開かれた。住民からは公園の存続を求める声が続いたが、市は



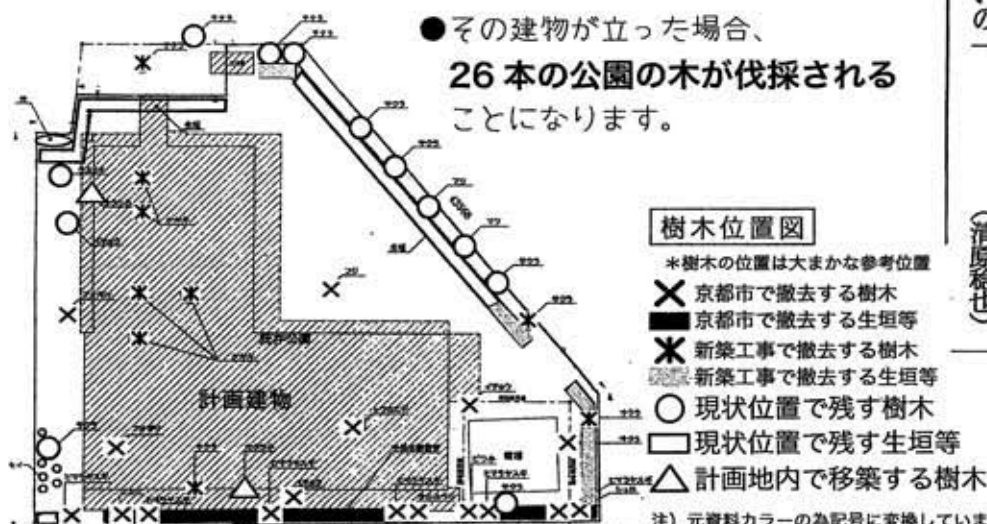
京都市が管理する仁和公園の廃止計画について、大勢の住民が詰めかけた説明会10日夜、京都市上京区の仁和会館。

「京都新聞 3月11日付け朝刊」

経緯

- 立本寺(仁和)公園は、立本寺の好意により寺の敷地を京都市が借りて運営している公園です。
- 今年の3月いっぱいでの契約が切れるため、公園がなくなることが予告されています。
- 公園が廃止された場合その跡地には、公的な福祉施設である特別養護老人ホームではなく、民間業者によるマンション型の有料老人ホームが建設される予定です。
- 京都市は、公園の廃止予定日3週間前の3月10日に初めて地元説明会を開催しました。

- その建物が立った場合、26本の公園の木が伐採されることになります。



は民間事業者が跡地を貸し、老人ホームを建設する計画が進んでいる。説明会では、財政難で寺側から2年前に賃料の値上げ要望があったことや、昨年7月に公園廃止の方針が決まっていたにもかかわらず、地元には十分な説明をしなかった市の対応について

非難が続出。市公園管理課の岩田貴子課長は「説明が遅れたことは大変申し訳なく、おわび申し上げます」と陳謝した。市は代替公園の確保に向けて立本寺と交渉中だと説明したが、住民からは「公園に遊びに来ている子供はどこへ行ったらいいの

か」「もう一度、寺と交渉できないのか」などの声が上がった。「とにかく廃止はストップして」との訴えに、岩田課長は「いただいた意見をしっかりと受け止めたい。年度内にまた説明会を開催する」と述べた。

(清原裕也)



今年もお花見
したいね!!

立本寺(仁和)公園を愛する会の仲間になりませんか。



立本寺(仁和)公園は、60年にわたり仁和学区にある一番大きな公園として、春は桜、夏は木陰、冬は焼き芋など、地域住民の憩いの場として、愛されてきました。また子育てや地域の防災にとっても大切な場所です。

しかし、公園地の所有者である立本寺の財政難で公園が存続の危機に見舞われています。立本寺(仁和)公園が廃止されないように、二度と危機が訪れないように地域住民が手を取り合って『立本寺(仁和)公園を愛する会』を発足し、中心となって応援していきたいと考えています。

立本寺(仁和)公園を愛する会

代表 西陣和楽園園長 衣川斗美子、有志一同

立本寺(仁和)公園を愛する会とは。

- 1) 立本寺(仁和)公園を中心に、地域を活性化する活動を行います。
- 2) その活動の一環として、立本寺(仁和)公園を利用したイベント(手作り市、フリーマーケット、他)の開催・企画・運営。
- 3) 会員相互の交流をはかり活動します。

問い合わせ先：楽天堂(豆屋) 高島 075-811-4890

Facebook) <https://www.facebook.com/ryuhonjikouen.love>

Twitter) https://twitter.com/ryuhonji_kouen



Facebook



Twitter



要望書

平成28年3月18日

京都市長 門川大作様

立本寺（仁和）公園を愛する会

〒602-8357 京都市上京区下長者町七本松西入鳳瑞町 247

電話 (075) 461-2060

代表 衣川斗美子（社会福祉法人 西陣和楽園園長）

副代表 高島一登（豆屋楽天堂 店主）

貴職におかれましては、京都市政の発展・市民自治の進展におきまして日々ご奮闘されていることに敬意を表します。

さて、仁和公園（通称 立本寺公園）は仁和学区内に三つしかない公園の一つ（中でも最大規模）であるというだけでなく、近隣の保育園・幼稚園・小学校などが保育・教育の場として活用しているとともに、防火水槽が設置され万が一の時には近隣住民が避難する防災拠点でもあります。60年にわたって市民に親しまれてきたこの公園が、この3月末で閉鎖され老人ホームが建設されるということを、私達は3/10に開かれた京都市建設局みどり政策推進室主催の説明会で初めて知りました。

もとより老人福祉も市政の重要課題だとは思いますが、上に述べたような仁和公園の重要性、さらに公共の老人福祉施設ならまだしも低所得層が入居できない有料老人ホームが建設されるということに対して、私達近隣住民・市民としては納得がいくものではありません。ただ、この問題は市民の側でも看過してきたことが一因ではないかという反省にたつて、私達市民有志は「立本寺（仁和）公園を愛する会」を発足させ、仁和公園存続のために各方面に働きかけるだけでなく、一過性に終わらせずに間接的に立本寺をバックアップして公園の維持・活用にとりくんでいく所存です。

市長様にもこの間、ご尽力いただいたとは思いますが、3月末で市と寺との契約期限切れ、工事着工という事態にならぬよう、なお一層力を尽くしていただきますよう切にお願いする次第です。

3月29日には、みどり政策推進室による第二回目の説明会が予定されているようですが、その席で公園存続という良い知らせが聞けることを願っています。

要望項目

- 1 平成28年3月31日に予定されている仁和公園の廃止をとりあえず延期して下さい。
- 2 仁和公園の存続・廃止について教育・防災の観点もふまえ全市的に再検討して下さい。
- 3 仁和公園の廃止問題に関して市民が主体的に参加できる場を設けて下さい。

要望書【再】

平成28年3月29日

(株) チャーム・ケア・コーポレーション

代表取締役社長・下村隆彦様

立本寺（仁和）公園を愛する会

〒602-8357 京都市上京区下長者町七本松西入鳳瑞町 247

電話 (075) 461-2060

代表 衣川斗美子（社会福祉法人 西陣和楽園園長）

副代表 高島一登（豆屋楽天堂 店主）

貴職におかれましては、先般お送りした「公開質問状」について真摯に検討していただいているものと期待しています。

さて、本日は重ねて私たちの要望をお伝えするとともに、貴社の事業戦略において判断されるうえで役立つと思われる情報をいくつか提供させていただきます。

1) 去る3月16日に開かれた京都市議会の市長総括質疑で、門川大作京都市長から「仁和公園の重要性に鑑み、地域と一体になってお寺に要請し、公園を維持していきたい」旨のお言葉をいただきました。

2) 立本寺に対しては、「公園存続」の要望書を提出するとともに、地域住民からの心のこもった手紙や子どもたちの絵、古いアルバムからの切り抜きなどを貫首さんにお渡ししています。

3) 27日（日）より署名活動を開始し、現在すでに780名の署名が集まっています（コピーを同封）。

4) 同日、仁和公園で集会を開き、大人80名・子ども50名が参加しました（京都新聞 3/29 付け記事のコピーを同封）。

5) 弁護士さんと協議を始めました。「仁和寺問題」の事案を担当された弁護士事務所の方です（同封しました京都新聞デジタル版の資料をご覧ください）。

「有料老人マンション、絶対反対」「子どもたちから、かけがえのない公園を奪うな」――窓から外を見下ろせば、そんな幟や横断幕に囲まれている、ことなきにしもあらず。地域の住民の反対を押し切って建設したとして、入居するご老人たちがこころ安らかに余生を暮らせるでしょうか。

貴職の賢明なる判断を熱望します。

仁和公園に有料老人ホームを建設しないで下さい。計画の白紙撤回を求めます。

要望書

平成28年3月23日

(株) チャーム・ケア・コーポレーション

代表取締役社長・下村隆彦様

立本寺（仁和）公園を愛する会

〒602-8357 京都市上京区下長者町七本松西入鳳瑞町 247

電話 (075) 461-2060

代表 衣川斗美子（社会福祉法人 西陣和楽園園長）

副代表 高島一登（豆屋楽天堂 店主）

桜の蕾がふくらみはじめた頃、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、私達は京都市上京区に在住する市民の会で、仁和公園（通称 立本寺公園）の存続を何よりも願う有志の集まりです。ご承知のこととは思いますが、仁和公園は仁和学区内に三つしかない公園の一つ（中でも最大規模）であるというだけでなく、近隣の保育園・幼稚園・小学校などが保育・教育の場として活用しているとともに、防火水槽が設置され万が一の時には近隣住民が避難する防災拠点でもあります。60年にわたって市民に親しまれてきたこの公園が、3月31日に閉鎖され御社の有料老人ホームが建設されるということを、私達は3/10に開かれた京都市建設局みどり政策推進室主催の説明会で初めて知りました。

もとより老人ホームそのものの意義を私達は否定しているわけではありません。ただ、上に述べた地域にとって仁和公園の占める重要性、さらにこの間、公園存続・廃止の決定プロセスに市民がまったく蚊帳の外に置かれた状況を鑑みると、納得がいくものではありません。そこで、有志で「立本寺（仁和）公園を愛する会」を立ち上げ、上京区選出の京都市議員・寺田一博先生（自由民主党京都府連幹事長）や蔵田ともこ先生（日本共産党）にお願いして京都市に働きかけていただいたり、本山立本寺の貫首・上田日瑞師に直接お会いして、私達の思いを聞いていただきました。また仁和学区内全戸にチラシを配布し（同封したものです）広く市民にこの問題と呼びかけるとともに、3/22の仁和福祉団体連合会総会において、「仁和公園存続」の決議をあげ、共にとりくんでいく所存です。

貴社と立本寺との有料老人ホーム建設は、全くの私人間の契約であることは私達も重々承知しております。しかし、御社の企業理念「私たちは、お客様（Customer）、地域社会（Community）、社員＝コンシェルジュ（Concierge）が支えあうことで、「豊かで実りある高齢社会」の実現を願っています。」をぜひ具現化していただきたく、建設計画を白紙に戻していただくよう要望いたします。地域住民との間に摩擦を引き起こすことは、御社の今後の事業展開の上でもマイナスではないでしょうか。大所高所にたったご英断を、社長様には切に望みます。

敬具

要望書

平成28年3月26日

本山立本寺貫首・上田日瑞様

立本寺（仁和）公園を愛する会

〒602-8357 京都市上京区下長者町七本松西入鳳瑞町 247

電話 (075) 461-2060

代表 衣川斗美子（社会福祉法人 西陣和楽園園長）

副代表 高島一登（豆屋楽天堂 店主）

「仁和公園を閉鎖しないでください」——去る3月22日に、仁和福祉団体連合会の総会で採択された決議は、地域住民・市民みんなの願いです。私たち「愛する会」としても、4月以降、立本寺が京都市と仁和公園の賃貸契約をむすんでいただけるよう切に要望いたします。この点に関して、社会的な公器といえる宗教法人・本山立本寺の代表である貫首様に、とりあえず下記の三項目を要望いたします。

（1）「愛する会」との話し合いの場を3月29日（火）までにもっていただき、公園存続に向けた私たちからの具体的な提案を真摯に検討して下さい。

（2）3月27日（日）午後3時から仁和公園で「愛する会」が主催するお花見お話会にぜひお出でになって、公園存続を願う市民の声に耳を傾けて下さい。

（3）3月29日（火）午後6時半から仁和会館で京都市が主催する説明会に出席して、公の場でお寺としての立場を地域住民・市民に表明して下さい。

*お返事は、上記連絡先、または代表・衣川の携帯電話（08057114126）までお願いいたします。

公 開 質 問 状

平 成 2 8 年 3 月 2 7 日

受 取 人

大 阪 市 北 区 中 之 島 3 - 6 - 3 2
ダ イ ビ ル 本 館 1 9 階
(株) チ ャ ー ム ・ ケ ア ・ コ ー ポ レ ー シ ョ ン
代 表 取 締 役 社 長 ・ 下 村 隆 彦 様

差 出 人

京 都 市 上 京 区 鳳 瑞 町 2 4 7
立 本 寺 (仁 和) 公 園 を 愛 す る 会
代 表 ・ 衣 川 斗 美 子

貴 社 が 、 京 都 市 上 京 区 の 仁 和 公 園 に お い て
計 画 し て の 二 点 に つ い て 老 人 住 居 一 棟 地 域 住 民 に
以 下 の 質 問 を 提 出 し たい と 思 っ て います。

1 . 貴 社 が 公 園 の 土 地 所 有 者 で あ る 本 山 立 本
寺 に 対 し て 、 3 月 1 日 ま で 地 所 有 者 目 録 支 払 金 等
の 本 年 3 月 事 実 で し ょ う か 。

2 . 事 実 で し た ら 、 法 的 並 び に 実 質 的 な 根 拠
(契 約 書 ・ 請 求 書 等) を 明 示 し て 下 さ い 。

4 月 2 日 ま で に 、 文 書 で ご 回 答 願 い ます 。

「 積 極 的 に 情 報 を 開 示 す る と と も に 法 令 を
遵 守 し 、 社 会 に 信 頼 され る 企 業 」 (貴 社 理 念)
基 づ け に 、 誠 実 な 対 応 を 望 ん で います。

立本寺(仁和)公園の存続を！ ——今のままで残してください！——

立本寺(仁和)公園は、60年にわたり仁和学区にある一番大きな公園として、春は桜、夏は木陰、冬は落ち葉遊び、など地域住民の憩いの場として愛されてきました。

子育てだけでなく、地域の防災にとっても大切な場所です。このままの形で公園の存続を願います。



Facebook

立本寺(仁和)公園を愛する会

問い合わせ先：楽天堂(豆屋)高島 075-811-4890

<https://www.facebook.com/ryuhonjikouen.love>

お名前	ご住所 *学区以外の方もお願いします。	ひと事あればどうぞ
	仁和学区	
	仁和学区	
	仁和学区	
	仁和学区	
	仁和学区	
	(仁和学区)	
	仁和学区	
	仁和学区	
	仁和学区	
	仁和学区	

仁和公園に計画されている有料老人ホーム「(仮称)チャームスイート京都立本寺」のイメージ



※全ての画像はチャーム・ケア・コーポレーション主催住民説明会の配布資料に基づいた CGI イメージ画像です。

(バルナ ゲルゲイ作成)